

# 緊急防火点検！

## 地域での備えできていますか？

### ～歳末火災予防警戒実施中～

令和7年12月10日(水)から12月31日(水)まで



【令和 6 年諫早市消防団年末警戒巡視 出発式】

大分市佐賀関では連日報道が絶えないほどの大規模な火災となりました。

火災は11月18日午後5時43分ごろに発生。住宅地や山林が約4万8900㎡焼けて、住宅など180棟以上が巻き込まれ、この火災に1名の死者が発生しています。

この時期は空気の乾燥とともに各家庭での火気の使用頻度が高まり、火災が発生しやすい季節となります。加えて、年末年始特有の慌ただしさによって、火災予防に対する注意力が散漫となる時期です。火災は、まさに人の**油断**や**不注意**を狙って発生します。

県央管内では、令和 7 年11月30日現在、73 件の火災が発生しており、火災により 3 名の方が亡くなっています。

県央消防本部では、市民の皆様には火災のない明るい新年を迎えていただくために警戒態勢を強化し、管内の巡視広報を行うとともに、大型店舗や各家庭の火災予防の徹底を呼びかけます。

皆様は、この機会に職場やご家庭の防火対策について十分な備えがあるか点検をしましょう。

2025年署別火災発生状況								2025年11月30日 現在
区 分 署別	火災種別							爆 発
	合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶	航空機	その他	
県央管内	73	39	1	10	1	0	22	0
諫早消防署	39	17	1	3	1		17	
大村消防署	22	16		5			1	
小浜消防署	12	6		2			4	

	諫早市	大村市	雲仙市	合 計
死者	1	1	1	3
負傷者	3	5	2	10

## 【県央消防本部の取組み】

### ・ 特別査察の実施

年末年始にあたり、これから人の出入りが多くなるとされる旅館、ホテル、飲食店、百貨店や量販店などの事業所に対して避難設備や避難経路を中心に立入検査を実施します。

歳末セールなどで商品が多く入荷される時期ですので、避難障害、誘導灯の視認障害がないようお願いします。



### ・ 消防機関による警戒巡視

消火栓や防火水槽などの消防水利付近の違法駐車への指導を行うとともに、各市の消防団と協力して火災予防の巡回広報を行います。



【令和 6 年大村市消防団年末警戒巡視】



【令和 6 年雲仙市消防団年末警戒巡視】

### ・ 一般家庭を中心とした火災予防対策の徹底

防火座談会や街頭での防火チラシ配布等を行い、放火されない環境づくりや、住宅用防災警報器等の更なる設置徹底と適切な維持管理について説明し、火災に対する警戒心を高め、防火意識の高揚に努めます。



【令和 6 年諫早市火災予防啓発チラシ等配布】



【令和 6 年雲仙市産業まつりにおける火災予防啓発チラシ等配布】

## 【住民の皆様へ】

火災を防ぐには何よりも日頃からの備えが重要です。火災の発生と火災の延焼拡大を防ぐために、次のことを心掛け、自らの防火対策について点検をしましょう。

### 1 火災を起こさない！

まずは火災を起こさないことが重要です！4つの習慣及び6つの対策を身につけましょう。

#### 4つの習慣



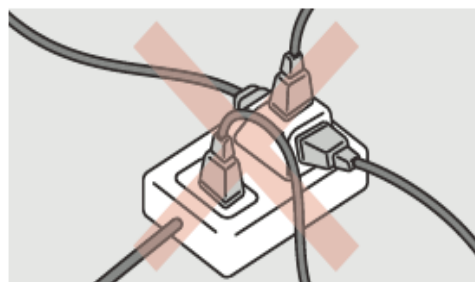
①寝たばこは絶対にしない、させない



②ストーブの周りに燃えやすいものを置かない



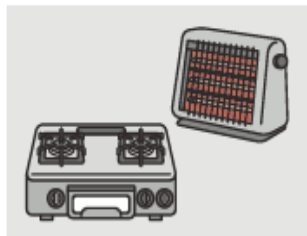
③こんろを使うときは火のそばを離れない



④コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く



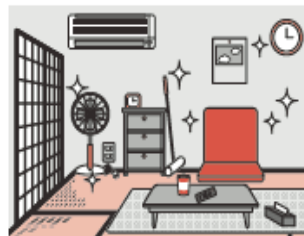
## 6つの対策



①火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する



②火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する



③火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防災品を使用する



④火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく



⑤お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく



⑥防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う

「住宅防火 いのちを守る10のポイント」リーフレットのダウンロードは[こちら](#)から

## 2 地域ぐるみの訓練等を実施しましょう。

万が一、火災が発生した場合は、消防隊が到着するまでの間、初期消火が重要となります。地域住民で初期消火ができるように消火器や消火栓の取扱いについて訓練をしましょう。



## 3 地域住民で助け合いましょう。

もし火災を発見したら、**周囲に知らせ、直ちに119番通報**をしましょう。

早めの避難行動をとる必要がある高齢者や幼児等に対しては、地域住民で協力して避難しましょう。

避難するときは、燃えている領域を避けて風上に向かい、市が指定する避難場所や広い場所に行くようにしましょう。

地域住民の方の日頃の火災予防対策はもちろんのこと、地域全体で協力しあい、発生した場合の対応について話し合い、連携することが重要です。

皆さんの防火対策などに役立てるために、消防職員が職場や地域に出向き「防火講話」を実施しています。火災を起こさないため、火災から尊い命を守るために、皆さんの職場や地域での講習会にご活用ください。

【問合せ先】 詳細については、最寄りの消防署までお問い合わせください。

諫早消防署 TEL 0957-22-0119  
大村消防署 TEL 0957-52-4138  
小浜消防署 TEL 0957-74-3231

